



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

山梨大学附属図書館報

ISSN 1348-5458

やまなし

2003.6.15

創刊号

CONTENTS

2 創刊にあたって

2 子ども図書室1周年を迎えて

4 図書館利用者の声

5 学生にすすめる本

6 図書館トピックス

7 図書館統計

8 図書館日誌

図書館資料利用の手引き

その1 (MagazinePlus)

The Yamanashi
Bulletin of the University of Yamanashi Library

このたび、大学統合後の本学附属図書館として「図書館報」を定期的に発行することになりました。統合前には、それぞれの大学の附属図書館で「図書館だより」と称する小冊子を準定期的に出しておりましたが、それを発展させたものです。図書館報にどのような性格付けをすべきか館内で検討いたしました。その結果、ただ単に附属図書館関係の情報を提供する広報誌にするのではなく、附属図書館利用者の皆様とコミュニケーションが交わせる内容を盛り込むこと、皆様に読んでいただいて有益と思ってもらえるような内容にすること、皆様に附属図書館をより身近な存在に感じてもらうようなものにすること、などを心掛けて編集に当たってもらうことになっております。さて、その出来映えはいかがでしょうか。しばらくは、ヨチヨチ歩きの印象を免れないと思います。より良い内容の図書館報にするためには、読んでいただいた方々から忌憚のないご意見を戴き、それを編集作業に活かしていかなばならないと考えております。皆様にはご意見をどしどしお寄せいただければありがたく存じます。なお、ニックネームは、「やまなし」としました。これは、本学の名称や本学が所在する山梨県を意識したものでありますが、別の謂われがあります。この詳細については、本報の奥付で紹介させていただきます。今後とも、皆様に愛読していただけることを願いながら、ご挨拶に代えたく存じます。

子ども図書室 1周年を迎えて

教育人間科学部 学校教育課程 4 年次生
^{カナザワ} 金澤 ^{チサト} 知里・^{シンジ} 進士 ^{カヨコ} 佳容子

子ども図書室は、昨年5月にOPENした、山梨大学附属図書館内にある大学の施設です。子ども好き・絵本好きな学生50人ほどが、ボランティアスタッフとして参加し、運営しています。また、図書館の方にもバックアップをしていただいています。「絵本のある遊び空間」を目指しており、絵本を読むだけでなく、スタッフと一緒に工作をしたりお話をしたり...といった、アットホームな雰囲気になるように心がけています。そのため、子ど



ものことや幼稚園のことなど地域の現状を、保護者の方の視点から聞くことができ、勉強になります。

子ども図書室は月・水・土曜の週3回開室しています。月曜日は午前中に開室し、就学未満児を持つ保護者の方の集いの場になるように、水曜日は学校帰りの子どもや、幼稚園帰りの親子が寄りやすいようにしています。また、土曜日はゆとり教育の一環として休みになったことに伴い、ゆっくりと読書を楽しめる環境、また遊びの場となることを目指しています。

普段はカウンター業務や図書室の管理をしています。また、図書室に子どもが来ると絵本の読み聞かせをしたりお勧めの本の紹介をしたりしています。月1回のイベント企画、地域への広報活動なども学生が分担して行っています。イベントでは、七夕、クリスマス、



節分など季節にあったものや、絵本などを参考にテーマを決め、テーマにそったゲームをしたりします。

先日は子ども図書室一周年記念ということで、朝10時から夕方4時まで、大々的なイベントを行いました。普段のイベントは子ども図書室内でのみ行うのですが、今回は学生会館も使いました。ポリ袋にとっても詳しい栗田真司先生をお呼びして、様々な工作をしました。子どもの発想はととても豊かで、洋服はもちろんのこと、くつや王冠など様々なものを作っていました。そのような中でも特に注目を集めたのが、ポリ袋のおうちです。ポリ袋を開き、何枚もつなぎ、サイコロのような形にします。出入り口以外は穴のないようにつないだら出来上がりです！出入り口から扇風機で風を送ると、大きく膨らんでおうちのようになります。子どもたちはこの、大きなおうちに興味津々でした。外から叩いてみる子、中に入って飛び跳ねる子…。思い思いに楽しんだ後は、私達スタッフの絵本読み聞かせです。袋の中という異空間を楽しみながら話を聞くというのは、普段とはまた違った味わいだったようです。

子どもと接するだけでなく、子どものこと、絵本のことを知るための学生向けセミナーも行っています。学内外の先生をお呼びして、絵本の歴史や絵本の魅力についてお話を聞かせていただきました。また、読み聞かせの前後にする手遊びや、パネルシアター・人形劇等の指導をしていただく予定もあります。先

生方から少しでもたくさんのことを吸収し自分のものにしようと、積極的に勉強する場となっています。

講義では、子どもの心身の発達、それに伴う遊びの発達などの知識を得ることができます。それを踏まえたくらで子どもと接したり、遊びの提供をしたりしています。子どもは一人一人違うので、勉強したと合致しないこともあります。一人ひとり個性のある子どもたちとどのように関わったらよいか、常に試行錯誤を重ねています。異年齢の子どもが集う場所なので、企画等にとまどうこともあります。また、色々な状況を想定してみても失敗をしてしまうこともあります。しかし、子どもの笑顔や、「楽しかったよ」「また来るね」などの言葉が私たちに元気を与えてくれます。どのようなことも、次へとつなげていこうと前向きな気持ちで考えていくことができるのです。これからも子どもたちからたくさんのものを吸収し、成長していきたいと思えます。



図書館の利用方法を知って

大学院教育学研究科 修士課程 2 年次生

ミナミ イツミ
南 いづみ
(夜間カウンター担当)

カウンターでの仕事をできるようになり、図書館の利用の仕方が変わりました。それまで、図書館は私にとって、何か調べものがあったときにだけ訪れ、一般書架を一通り見回し、資料が何も見つからなければ仕方ないと諦め、図書館は人が集まる場所なので騒がしいという印象が強かったため、用事を済ませたら早々に立ち去っていました。しかし、図書館での業務をすることで、利用者に案内する立場になって、図書館でできることがかなり幅広いことを知りました。例えば、探している本の有無がわからなければ、設置されているパソコンを使えばすぐに検索でき、それでもわからなければ、カウンターで聞くこともできます。また、この山梨大学にない図書としても、要請すれば他大学や機関から借りることもでき、論文などは複写依頼をすることも可能です。こうした詳しい利用方法がわかってくると、自然と図書館を訪れる機会が増え、自分のお気に入りの場所ができると図書館に行くことが楽しくなり、以前より身近になりました。案外、以前の私のように利用方法がわからず、なかなか資料が見つけれなかったり、勉強する場として訪れることのない人は多いかもしれません。図書館をうまく利用する方法を知って、多くの人に心地よい場所にしてもらいたいです。私もカウンターにいるときは少しでも、利用者の役に立てるように心がけたいと思います。

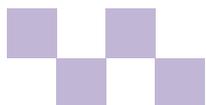
山梨大学の図書館

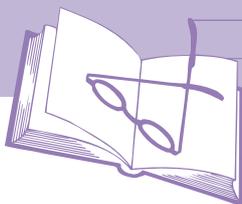


大学院医学系研究科 2 年次生

サミ ヤスミン カンタ
Sammy Yasmin Kanta
(バングラデシュからの留学生)

ゆっくりと勉強したいのなら山梨大学附属図書館医学分館は適切な場所であるといえる。図書館が提供できるすべての面に関してこの図書館は充実している。2 階には勉強机が窓際に並べられ、そこから絶好の風景が見られる。勉強して目が疲れたら窓を通して目を癒すことが本当にこの図書館の見所であると思う。勉強機のすぐ隣に本棚がきれいに並べられている。図書館の中は清潔、整頓、整理されていてみんな静かにこれを利用している。教科書だけではなく、この図書館は世界からの論文誌、学会誌の収集場所であって我々を世界の最先端の研究分野と常時接続してくれている。もし自分の必要な論文が図書館に置いてなければ取り寄せてもらえる。この他にも当図書館ではコピーサービスが利用できて自分の必要な文献をコピーすることができる。また、図書館の一角にコンピュータが置かれていてインターネットで世界中にサーフィンすることができる。この静かな図書館の中に命を感じさせてくれるのはここで勤めている方々の笑顔である。図書館が開いている間、図書館利用上のどんな問題解決にも彼らは笑顔で手を差し伸べている。留学生の一人として私もよく彼らにお世話になっている。これからもこの図書館が発展することを願っている。特にすべての学生に図書館を最大限に利用して頂くには日本語と同時に英語による標識や説明もあった方が良くと思う。図書館は我々を知恵の追及に誘い込み、自分を磨くのを手伝ってくれる。本大学の図書館は正にこの条件を満たしている。





『ピアノを弾く身体』

おかだ あけお
岡田暁生 監修 春秋社 2003

教育人間科学部 音楽教育講座 器楽担当 サ コウ アツ
酒匂 淳

ピアノに限らず、楽器の奏法といえば演奏技法を習得すること、及び楽譜に書かれたことをより良く理解し、解釈すること、この2点にほぼ集約され、このことを通してより良い音楽の演奏を目指すことが勉学の中心に置かれている。また、一方、音楽を理解することといえば、主に聴く立場(響き)や視る立場(楽譜の解読)立場からのアプローチがほとんどである。演奏論といっても、今までの多くは「美学的なもの」「演奏実践についての歴史的研究」「演奏録音などの分析的研究」であった。そこには、演奏する人間が身体を通して感じ取った何かがほとんど取り上げられることなく、軽視されてきたといつて良いであろう。

この本は、「ある音楽が、それを弾いたときどのように体験されるか」「それは、まずは、鳴り響きつつ身体と共鳴するものとして体験されるはずである」として、そこから、西洋音楽史への身体論的アプローチとでもいうものを試みている。

「演奏という形で自らの身体を響きと共鳴させてみて、初めて浮かび上がってくる音楽の諸相を主題としている」点が極めてユニークである。すなわち、聴覚優先でもない、視覚優先でもない第三の立場、触覚/身体感覚中心の立場から音楽をとらえていこうとするものである。

ピアノに限らず、楽器を嗜むもの、音楽を好んで聴くものは是非一読をしてもらいたい。新たな視点が一つや二つ見つかると思う。私は、ついに出たかという思いでうれしかった。

監修者は、1960年生まれで、現在、京都大学人文科学研究所助教授。音楽学が専門で、その著書『オペラの運命：十九世紀を魅了した「一夜の夢」』(中公新書)では、2001年サントリー学芸賞を受賞している。執筆者の大半が音楽学者でありながら、その自分の中に「弾く自分」と「読み、聴き、研究する自分」をあわせ持っているという。



『いのち長き時代に』

朝日新聞社会部著 勁草書房 1998

医学部看護学科 ニ ッ タ シズ エ
新田 静江

今回、学生にすすめたい本として『いのち長き時代に』を選択しました。この本は、朝日新聞社会部が高齢者を取りまく人々取材して1997年に約1年間朝日新聞に掲載した記事をまとめたもので、当時大きな反響が寄せられたシリーズでした。

およそ270ページ余りのこの本は、8つの章で構成されています。第1章「生と死」と第2章「終末の選択」では、高齢者の意志を尊重して自宅あるいは福祉施設で死を迎えさせるまでの周囲の人々の苦悩と充実感、回復の見込みのない病状にある高齢者の延命治療と尊厳死の選択に戸惑う家族の苦悩などが綴られています。第3章「ある絆」では、深刻な健康問題で苦しい状況にある見ず知らずの人々がインターネットを通じ相互に激励しあっている状況を、第4章「父よ母よ」では家族介護で家族関係が崩壊したり親密になっていった様子が表されています。第5章では、能力や役割の喪失感、子に迷惑をかけないで生きる決心、孤独感、痴呆への不安などの「こころ模様」が記載されています。第6章「女と男」では高齢者の恋愛や癒されない夫婦間の傷が、第7章では「帳面」に記された老いや死の受容が、第8章では老親への「憎愛」の歳月を経て穏やかな状況に至った様子などが報告されています。

高齢化社会の到来はただ単に限られた人々にとって深刻であるだけではありません。この本に実話として登場する親子、夫婦、兄弟は、身近にいる人々や明日の自分を物語っていると見えるでしょう。若い学生の皆様が、この本『いのち長き時代に』を読むことは、己の生き方について、親兄弟について、結婚について、社会について等を考える良い機会になると思われます。



大学統合に伴って、旧附属図書館は各々、山梨大学附属図書館の本館と医学分館になりました。

甲府と玉穂の両キャンパスで、できる限り同じ環境で、電子ジャーナルやデータベースがご利用いただけるようになりました。現在、有料の電子ジャーナルは約5,500誌、データベースは10点を提供しています。

平成15年度から新規に導入した電子ジャーナル

- ・ Kluwer社, Karger社が提供する電子ジャーナル。
- ・ Proquest: Academic Research Library (人文社会から自然科学まで幅広い分野の雑誌, 新聞を収録)
- ・ Nature (甲府キャンパスで新規)
- ・ Science (甲府キャンパスで新規)

現在利用可能なデータベース

データベース名	データベースの概要等	利用可能キャンパス
MagazinePlus	国内雑誌目次情報	甲府・玉穂
BL insideweb	英国図書館所蔵資料・所蔵雑誌及び会議録記事検索サービス	甲府・玉穂
Knowledge Worker	丸善取扱書籍検索・英国図書館所蔵雑誌記事検索	甲府・玉穂
DNA朝日新聞記事データベース	朝日新聞記事検索	甲府・玉穂
INSPEC	IEE作成の物理学, 電気・電子・制御・情報工学関連の英文二次文献データベース 関係教官の受益者負担方式により提供しています。	甲府・玉穂
SciFinder Scholar	化学関連の文献・特許・物質情報。クリーンエネルギー研究センター長渡辺政廣教授のご協力で、政府が重点分野として推進するリーディングプロジェクト「次世代型燃料電池」の予算により提供しています。	甲府
医学中央雑誌Web版	医学系国内雑誌二次文献データベース	甲府・玉穂
OVID onlineデータベース (MEDLINE, CINAHL, EBMR)	医学系関連 (MEDLINE), 看護系 (CINAHL), 科学的根拠に基づく医療情報 (EBMR) のデータベースが、OVIDの同じプラットフォームから検索できます。	甲府・玉穂
Journal Citation Reports (Web版)	主として外国の雑誌の引用文献データベース	甲府・玉穂
NACISIS-IR	国立情報学研究所提供のデータベース	甲府・玉穂

『山梨大学附属図書館概要』及び『図書館利用案内』(付: 英文)の2003年版を発行しました。

図書館利用のためのガイダンスを各種実施しています。

本年度すでに終了したガイダンス (6月現在)

全学部対象 学部新入生ガイダンス, INSPEC説明会, SciFinder Scholar導入説明会

医学部対象 学科別・学年別・身分別オリエンテーション, 特別利用説明会

教養講義 「インターネットと図書館」(総合科目「情報化社会とインターネット」)

10月までに実施予定のガイダンス

- ・ 看護学科学部入門ゼミ (7月4日)
- ・ Proquest説明会 (7月下旬)
- ・ MagazinePlus説明会 (9月上旬)

1 図書館利用統計 (H15.3.31現在)

(1) 開館日数・入館者数

区分	開館日数	入館者数(人)		
		学内者	学外者	合計
本館	266日	154,334	2,965	157,299
分館	291日	131,795	611	132,406

(2) 館外貸出冊数・参考調査取扱件数

区分	館外貸出冊数(冊)				参考調査 件数
	学生	教職員	学外者	合計	
本館	16,767	861	458	18,086	2,833
分館	13,982	2,237	333	16,552	3,772

学生一人当たり貸出冊数：本館 4.4冊 分館 15冊 平均 6.7冊

(3) 相互利用

区分	貸借(単位：冊)		文献複写(単位：件)	
	貸出	借受	受付	依頼
本館	379	430	4,917	3,133
分館	82	124	5,504	6,717
合計	461	554	10,421	9,850

(4) 子ども図書室(H14.5.25~15.5.21)

開室日数	122日
入室者数	3,592人
貸出券発行人数	257人
蔵書冊数	1,512冊
貸出冊数	2,105冊

(5) 施設利用

1) 情報メディア館・マルチメディア多目的ホール

使用目的	講義	発表会	講演会	講習会	研修会	会議	その他行事	合計
回数	87	17	13	10	5	8	12	152

2) 医学分館諸施設(数字は延人数)

区分	開館時(人)	時間外(人)	合計(人)
学習室	5,264	2,837	8,101
教官閲覧室	46		46
視聴覚室	582		582

2 図書館蔵書統計 (H15.3.31現在)

1) 図書・雑誌蔵書数

区分	図書(単位：冊)			雑誌(単位：種)			電子ジャーナル (タイトル数)
	和図書	洋図書	合計	和雑誌	洋雑誌	合計	
本館	346,137	133,580	479,717	6,228	1,504	7,732	3,234
分館	51,209	49,542	100,751	1,711	1,376	3,087	3,223
合計	397,346	183,122	580,468	7,939	2,880	10,819	

2) 図書・雑誌受入数

区分	図書(単位：冊)			雑誌(単位：種)		
	和図書	洋図書	合計	和雑誌	洋雑誌	合計
本館	4,005	982	4,987	2,659	500	3,159
分館	1,877	1,317	3,194	518	448	966
合計	5,882	2,299	8,181	3,177	948	4,125

学外動向

- 14.11.13 第35回関東地区国立大学附属図書館
事務（部・課）長会議
（於：筑波大学）
参加者：安藤学務部長，中井図書課長
- 15.03.06 法人格取得問題に関する附属図書館長懇談会
（第6回）
（於：東京大学）
参加者：中井図書課長
- 15.05.20 横浜国立大学中央図書館竣工記念式典
（於：横浜国立大学）
参加者：中井図書課長
- 15.05.28 平成15年度国立大学附属図書館事務部課長会議
（於：東京医科歯科大学）
参加者：中井図書課長

学内会議

- 14.11.28 第14-1回山梨大学附属図書館運営委員会
- 15.01.14 第14-1回子ども図書室専門委員会
- 15.01.17 第14-1回山梨大学附属図書館医学分館運営委員会
- 15.01.23 第14-2回山梨大学附属図書館運営委員会
- 15.03.03 第14-2回山梨大学附属図書館医学分館運営委員会
- 15.03.07 第14-3回山梨大学附属図書館運営委員会
- 15.05.26 第15-1回子ども図書室専門委員会
- 15.05.29 第15-1回山梨大学附属図書館運営委員会

（研修会・講習会関係は次号に掲載予定）

タイトルの由来
『やまなし』は、山梨県・山梨大学のやまなしであるが、実は樹木の「ヤマナシ」もかかっている。本館の西側にこの「ヤマナシ」という木が1本だけ立っている。「ヤマナシ」は高さ15メートルにもなるバラ科の落葉樹で、4～5月に花を咲かせ、実は11月頃になるが、写真のように小さく、



（表紙撮影：図書課専門職員 田中成人）

食用には適さない。私達が食べているナシは、この「ヤマナシ」の改良されたものである。このように「ヤマナシ」は素朴であるが、改良を重ねることで現在おいしい「ナシ」が幾種もできた。新生山梨大学の図書館も生まれたばかりであるが、学内外の利用者や図書館員が図書館を育てていくことで、皆に期待され、喜ばれる図書館になるようにという願いが込められている。



写真は、佐竹義輔 [ほか] 編 『日本の野生植物 木本：フィールド版』平凡社1993 pl.252より転載（花の撮影は熊田達夫氏、実の撮影は木原浩氏）

山梨大学附属図書館報「やまなし」 創刊号

2003年6月15日発行

編集：館報編集委員会

発行：山梨大学附属図書館

〒400-8510

甲府市武田四丁目4-37

TEL 055-220-8063

印刷：横河グラフィックアーツ(株)

MAGAZINEPLUSってなに？

「MAGAZINEPLUS」は国立国会図書館作成の雑誌記事索引（1975 - ）の他，人文社会系の年次研究報告や学術論文集等の学術雑誌に加え，スポーツ雑誌や趣味的分野の一般誌・総合誌も収録する国内最大の雑誌目次情報データベースです。現在，670万件の雑誌目次情報を収録しています。

収録データベース一覧

- 国立国会図書館・雑誌記事索引（1975 - ）
- 記念論文集・一般論文集（1945 - 1998）
- シンポジウム・講演集（1945 - 1998）
- 人文社会科学系の学会年報・研究報告（1945 - 1995）
- 一般誌・総合誌・ビジネス誌（1981 - ）
- 海外産業・企業誌（1984 - /約60誌）
- 国内経済専門・業界誌（1981 - 1995/約1300誌）

MAGAZINEPLUSを使ってみよう

データベースへログイン

[附属図書館ホームページ] <http://www.lib.yamanashi.ac.jp/> にアクセスし，画面中ほどの「学術文献データベースのページ」をクリックする。次に表示されるページの  をクリックする。

step 1 (例)「タンパク質の質量分析」に関する雑誌記事を探す。



たんぱく質 タンパク質 蛋白質 と入力し，「キーワード」「いずれかを含む」を選択する。（検索漏れを防ぐため，文字種や送りながが複数ある語の場合は，このような指定を行う。）
質量分析 と入力し，「キーワード」を選択する。
「検索」をクリックする。

他の検索条件入力方法

- ファイルを選択 : 検索対象ファイルを限定
- 刊行年月 : 検索範囲を指定した雑誌刊行年月に限定
- ISSN : 雑誌のISSN番号

リストボックス検索語指定方法

- キーワード : テーマや記事名・論題名にある文字から検索する。スペースで区切ることで複数指定可能
 - 著者名 : 著者・訳者名または団体名から検索する。姓・名の順に入力（姓名間のスペースは不要，西洋人名も同様（例：KeeneDonald））にする。
 - 雑誌名 : 雑誌名から検索する。
 - 出版社名 : 雑誌の出版社名から検索する。
- キーワードは「任意一致」，その他の検索語は「前方一致」で検索される。語を半角"で囲むと完全一致検索となる。（例："インターネット"）

リストボックスAND/OR/NOTの指定方法

- 必ず含む : 指定したすべての語を含むAND検索を行う。
- いずれかを含む : 指定したいずれかの語を含むOR検索を行う。
- 含まない : 指定したすべての語を含まないNOT検索を行う。

step 2

67件ヒット

検索画面 再検索画面 一覧画面 詳細画面 LOGOUT

67件 別表した

表示件数 20件ずつ 50件ずつ 100件ずつ 200件ずつ

表示順 新しし発行年順 古い発行年順 **一覧表示**

検索条件入力

下記項目の一つ以上を入力し、右または下の再検索ボタンをクリックしてください。
各項目に入れた条件同士はAND検索になります。

ファイルを選択して下さい ⇒ 全ファイル 雑誌記事索引 学会年報・論文集

発行年月 (西暦) から無指定の場合は条件を省略します
 年 [] 月 [] 年 [] 月 [] **クリア**

キーワード・著者名・雑誌名などから

たんばく質 タンパク質 蛋白質 キーワード [] いずれかを含む **クリア** **HELP**

質量分析 キーワード [] 必ず含む **クリア** **HELP**

雑誌名 [] 必ず含む **クリア** **HELP**

ISSNから数字のみ入力して下さい
 [] **クリア**

再検索 **オールクリア**

検索結果の絞込みや検索条件を変更したいとき

検索条件を変更して「再検索」ボタンをクリックする。

「一覧表示」ボタンをクリックすると簡略な検索結果画面が表示される。(下の画面)

詳細を見たい記事をチェックし、「チェックしたものを表示」ボタンをクリックする。全部表示したい場合は、「全て表示」ボタンをクリックする。

検索画面 再検索画面 一覧画面 詳細画面 LOGOUT

検索結果 #001~#067 (67 件中) [1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8] [9]

全て表示 **チェックしたものを表示** **オールクリア**

<input checked="" type="checkbox"/>	1	2002年ヘルバル化学賞 タンパク質の質量分析	現代化学 [SSN]
<input checked="" type="checkbox"/>	2	レーザー解読 マトリックス支援レーザー脱離イオン化(MALDI)法を使うタンパク質の構造研究(ヘルバル化学賞受賞記念特集 レーザイオン化による生体分子の質量分析)	レーザー研究 [SS]
<input checked="" type="checkbox"/>	3	効率的な発現プロファイリングのためのプロテオミクス中間体と蛋白質付加修飾生成の応用	質量分析 [SSN]
<input type="checkbox"/>	4	代謝活性中間体と蛋白質付加修飾生成の応用	質量分析 [SSN]
<input type="checkbox"/>	5	プロテオミクス研究におけるタンパク質の分	医学のあゆみ [
<input type="checkbox"/>	6	暫定共通配列データベースを利用した新規タン	医学のあゆみ [
<input type="checkbox"/>	7	特集1 創薬技術に新しレンド プロテオミク	日経バイオビジ
<input type="checkbox"/>	8	蛋白質ネットワークにおける構造生物学 プロ	蛋白質科学

step 3

別ブラウザで、指定した3件の詳細な書誌情報が表示される。

検索画面 再検索画面 一覧画面 詳細画面 LOGOUT

検索結果 #001~#003 (3 件中) [1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8] [9]

1	書誌	2002年ヘルバル化学賞 タンパク質の質量分析—田中朝一氏およびJ.B.フェン博士の受賞理由
	著者名	平山和雄
	誌名等	現代化学 [ISSN0386961X] (東京化学同人) 382 2003.1 p46~51
	備考	NDL請求記号Z17-646【日外整理No.Z1036291】
2	書誌	レーザー解読 マトリックス支援レーザー脱離イオン化(MALDI)法を使うタンパク質の構造研究(ヘルバル化学賞受賞記念特集 レーザイオン化による生体分子の質量分析)
	著者名	高山光崇
	誌名等	レーザー研究 [ISSN0386961X] (東京化学同人) 382 2003.1 p46~51
	備考	NDL請求記号Z17-646【日外整理No.Z1036291】
3	書誌	効率的な発現プロファイリングのためのプロテオミクス中間体と蛋白質付加修飾生成の応用
	著者名	川上隆雄 安養寺久美 西村俊彦
	誌名等	質量分析 [ISSN05428445] (日本質量分析学会) 50(3) 2002 p135~142
	備考	NDL請求記号Z17-219【日外整理No.ZS190477】

検索をやめる場合：「LOGOUT」ボタンをクリックする。

検索条件をかえて検索を続ける場合：「再検索画面」タブをクリックする。

新たな検索をする場合：「検索画面」タブをクリックする。

詳細画面を終了する場合：ブラウザを閉じる。(ブラウザの「x」ボタン)

終了するときは **LOGOUT** ボタンをクリック

山梨大学内からの同時アクセス台数は2台です。Logout操作をせず、終了すると他の方が利用できませんので、必ず、「LOGOUT」しましょう。



お問い合わせは：本館 甲府 電子情報係 内線8064
 医学分館 玉穂 医学情報サービス係 内線2109

図書館資料利用の手引き
 その1 (MagazinePlus)